

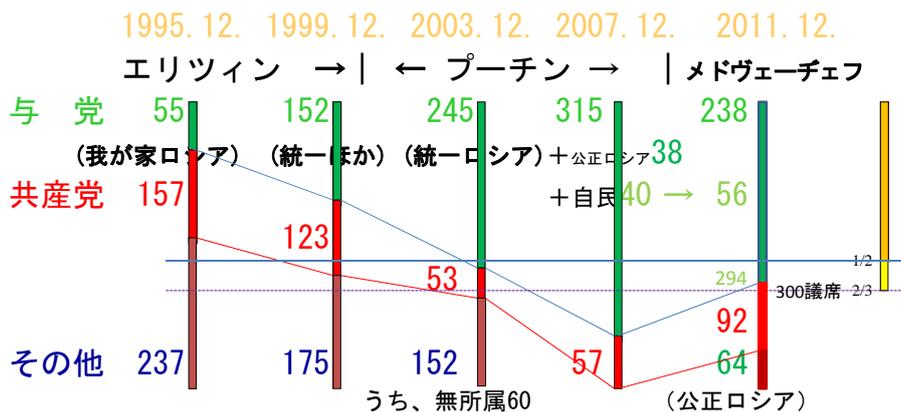
「北東アジア新時代」への道のり プーチン新政権下の日ロ地域間協力の見通し 《ERINA Policy Proposal Seminar》

2012年4月11(水) 13時30分～16時45分
於: 都道府県会館 401号室

《目次》
初めに
☆新プーチン政権の課題
☆ロシア経済: 構造改革とイノベーション
☆日ロ経済関係の現状
☆地方の対ロ貿易の近況
☆日ロ地域間ビジネス交流促進に向けた考え方
終わりに

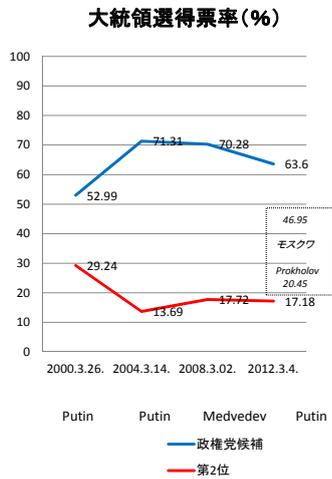
ERINA 杉本 侃

1. 政治情勢: ロシア下院の政党勢力の変遷



[注] 憲法改正等重要法案は定数450議席の3分の2 (300議席) 以上の、通常法案は2分の1以上の賛成で成立

2-1. 新政権の課題: プーチン人気の変遷と信頼回復の鍵



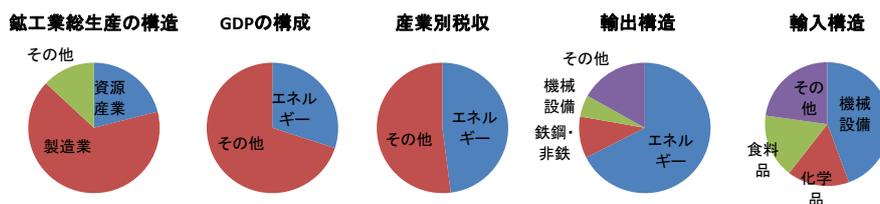
《人気低迷の原因》

- 長期政権に対する厭嫌感: 12年+10年?
- プーチン・ファミリーに対する批判
 - ・ シロビキ・柔道仲間・SPb人脈閥
 - ・ 政商グループ
 - ・ 「脱エリツイン」から「擬エリツイン」
- プーチンの民主主義への懸念
 - ・ 言論統制 再国有化 外資抑制 etc.

《信頼回復に向けた取組》

- 民主的政治: 透明性確保・格差是正
- 汚職・腐敗の撲滅 ・給与増額・福祉向上
- 裁判制度改革 ・税の公平
- 国際社会でのプレゼンス強化
 - ・ WTO加盟・APEC首脳会談・経済と文化の国際化
- CIS重視・欧米牽制+実利外交
- 経済改革: 近代化とイノベーションの推進

2-2. プーチン政権の課題: ロシア経済の特徴と課題



《ロシア経済の特徴》

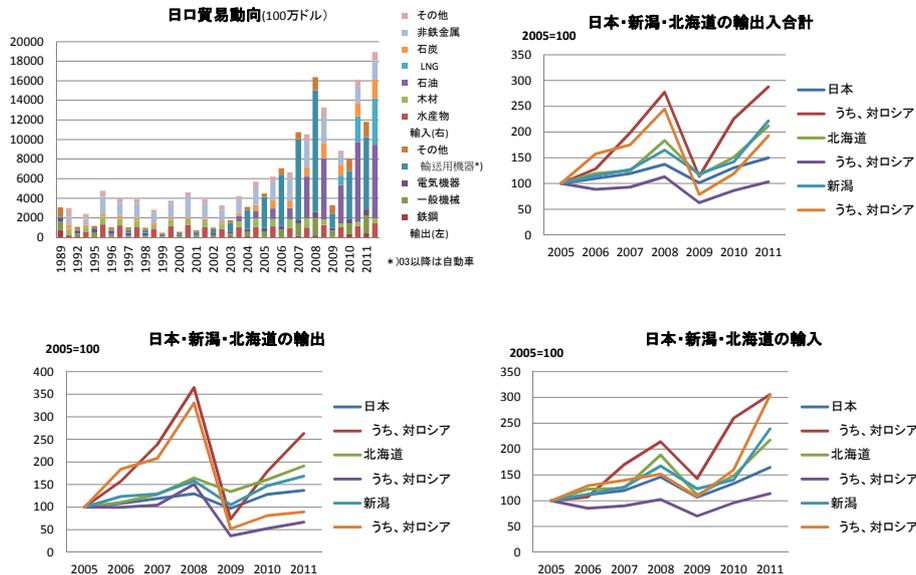
- 鉱工業生産に占めるシェアは製造業が約3分の2、資源部門は4分の1程度
- GDPでは約3割、税収では半分弱をエネルギー部門が占める
- 貿易では、付加価値の低い原材料を輸出し(7割)、高付加価値製品を輸入(製造業弱体)

《ロシア経済の課題》

- 透明性の確保
 - ・ 汚職度: 182カ国中143位
 - ・ 法税制度の改善
- ビジネス難易度: 183カ国中120位
 - ・ 国際競争力: 59カ国中49位
- 予見不能の制度変更
- 制度の恣意的適用

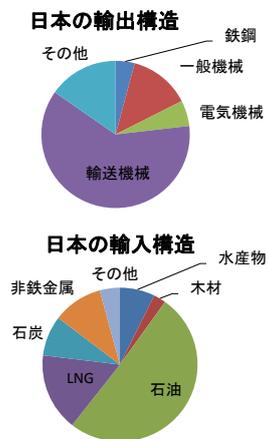
《経済構造の近代化とイノベーション》

3. 日口貿易(1)全体像および新潟・北海道のケース



3. 日口貿易(2)特徴

モノカルチャー的貿易



日口貿易の最近の傾向

- 2011年は300億ドル超
対中の12分の1 対米の6.5分の1
- 2009年から日本の入超
- ロシアは日本の輸出の1.4%(20位)
輸入の2.2%(13位)
- 日本はロシアの輸出の2.8%(9位)
輸入の4.9%(3位)
- 輸出入ともにモノカルチャー
輸出は自動車7割
輸入は資源9割
- 原油輸入の中東依存が軽減
2006年-92.6% 10年-86.5%
- 日本のLNG輸入の8.6%(08年=0%)
- ロシアにとってLNGの最大の輸出相手
- 水産物・石炭・木材の主要輸入先

4.日本の地方の対口貿易の近況

輸出入合計(2005年比:倍)	全日本	新潟県	北海道
全世界	1.5	2.2	2.1
うち、対ロシア	2.9	1.9	1.0
	対口:著増	対口:復調	対口:低迷
輸出			
全世界	1.4	1.7	1.9
うち、対ロシア	2.6	0.9	0.7
	対口:著増	対口:低迷	対口:減少
		(自動車輸出が未回復か)	
輸入			
全世界	1.6	2.4	2.2
うち、対ロシア	3.5	3.0	1.1
	対口:著増	対口:著増	対口:低迷
		(石油・LNGが増大か)	

(注)新潟の輸入増には、激甚災害を受けて一部商品の輸入港が太平洋岸から日本海側に移った可能性も考えられる。

5.日ロ地域間ビジネス推進に向けた提案

☆ 日ロ貿易拡大の課題

プラント・鉄鋼・省エネルギー・環境機器の輸出振興
 輸入は資源関連主体(ハイテクノロジー製品はまだ遠い先)

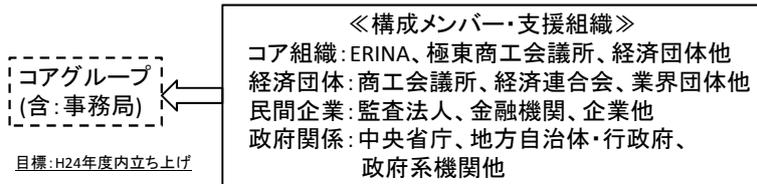
☆ 地方企業が求めていること:『ビジネス支援組織』の存在

必要な機能:情報・企業紹介・ビジネスマッチング・コンサルティング・
 貿易実務支援・法税制度紹介・紛争処理アドバイス etc.

☆ 『日ロ地域間ビジネス交流推進協議会』設立構想

母体: 日本ロシア東部・地域間交流ワーキンググループ

(日本側:ERINA ロシア側:極東ザバイカル経済協力協会)



目標: H24年度内立ち上げ

ご清聴を深謝します!!